

広報 教育あきる野

一房のぶどう

第8号

平成18年9月15日

編集・発行 / あきる野市教育委員会 〒197-0814 あきる野市二宮350 ☎ 042(558)1111代



家庭への 3つの 呼びかけ

テレビの見方に注意しよう

テレビの見方を工夫して、子どものうちにしか体験できない大切な活動時間を増やしましょう。

子どもとの信頼関係を築こう

家族がお互いを認め合うこと、居心地のよい家庭づくりの基本です。

家庭でも本を楽しもう

読書は、想像力や集中力を高めたり、自発性・自主性といった心を育てます。



魅力ある授業づくり研修会
(2~3年次教員研修)

中堅教員として力量向上を目指した10年経験者研修



全小学校教員が一同に会した授業実践力向上研修会

平成18年度・あきる野市教育推進スローガン

人が育ち 人が輝く あきる野の教育

毎月第2日曜日は「家庭の日」です

あきる野市では、家族のコミュニケーションを深め、親子の絆を深めるとともに、明るい家庭づくりに努めていただきたいという願いを込めて、毎月第2日曜日を「家庭の日」として設定しています。次の「家庭の日」は10月8日(日)です。

厳しかった夏の暑さも通り過ぎ、頬をなでる風は秋の気配を感じるようになりました。これから少しずつ草花も夏から秋へと顔ぶれが替わりますが、秋の代表的な植物といふと、可憐な花を咲かせる秋を連想する方は多いのではないかでしょうか。国の重文など文化財の多いことで知られる横沢の大悲願寺は、「萩の寺」としても有名です。境内いっぱいに咲き誇る姿は壮观で、境内が狭く感じるほどです。

この「白萩文書」は、時の仙台藩主であつた伊達政宗が、政宗が残されています。今回、この大悲願寺を訪れた大悲願寺には、この萩にまつわる有名な古文書「白萩文書」が残されています。今回は、この文化財をご紹介しましょう。



境内に咲く白萩

てくてくあきる野
むかし発見!
第四話「伊達政宗と
大悲願寺白萩文書」

てくてくあきる野
むかし発見!

時、庭の白萩がひときわ見事に咲き誇っているのを目にしました。しかし、その時は言い出せないといと申し出たのです。宗がなぜこの寺を訪れたのでわざわざ飛脚をたてて分けても

す。秀雄はのちに十五世住職となる人物です。伊達政宗がこの地を訪れたのは、古記録にあるように鮎漁など秋川で清遊する目的もあつたと考えています。

江戸初期の武将で、独眼流の名

は有名ですが、仙台藩の初代藩

主として六十二万石の基礎を築

いた非常に有能な武将としても

知られています。

この書簡が書かれたのは、い

うことでしょう。書簡には

「八月二十一日」とだけしか記

されていません。このため、こ

れだけでは何年の「八月」なの

か判りません。しかし、『伊達

政宗公伝記資料』という古記録

に「元和八年(一六二二)政宗

五十六歳の時、武蔵国伊奈へ

川狩りに行った」という記録が

あります。この暦では九月

といわれます。

実はその弟子に伊達政宗の弟

正の時代でした。悲願寺は高名な十三世海誓僧

といわれる秀雄法印がいたので

あります。政宗が訪れた當時、

幕府に大

正の大奥であります。

この時代では、悲願寺は高名な十三世海誓僧

といわれます。

川狩りに行つた」という記録が

あります。この暦では九月

といわれます。

この時代では、悲願寺は高名な十三世海誓僧

といわれます。

川狩りに行つた」という記録が

あります。この暦では九月

といわれます。

川狩りに行つた」という記録が

あります。この暦では九月